



## 区の目標(何をめざすのか)

キャッチフレーズ「すべては子どもたちのために」  
未来を担う子どもたちが健やかに育ち、だれもが笑顔にあふれ、  
安心安全に暮らすことができるまちの実現をめざす。



## 区の使命(どのような役割を担うのか)

- ・地域住民等と連携・協働し、地域の実情や特性に即した施策や支援を行う。
- ・多様な区民の意見やニーズを把握し、区政への区民の参画など、地域と一体となって様々な施策を展開していく。



## 令和4年度 区運営の基本的な考え方(区長の方針)

少子高齢化やあいりん地域などの様々な課題を解決するために、次の4点に重点的に取り組む。

- ① 子どもに寄り添った支援と子育てしやすいと実感できるまち
- ② 活気にあふれ、誰もが歩きたくなる楽しいまち、豊かに自分らしく健康に生活できるまち
- ③ 災害に強いまち、犯罪が起こりにくく、安心安全に暮らせるまち
- ④ 官と民が協働して取り組み、あいりん地域が抱える様々な課題を解決し、安心して暮らすことができるまち

西成特区構想については、引き続き人的資源や地域資源を活かして、にぎわい創出と再チャレンジ可能なまちの実現をめざした取組を推進する。  
さらに、若者等の居住促進や子育て支援の充実、重大な児童虐待ゼロに向けて区の特성에応じた取組など、一層の対策を進めていく。  
また、区民にとって身近で親しみやすい区政運営を推進することにより、区民から信頼される区役所づくりをめざす。  
なお、各経営課題における具体的取組については、新型コロナウイルス感染症の状況を勘案しながら進めていく。

## 令和4年度西成区運営方針の取組一覧

重点的に取り組む 主な経営課題		戦略	具体的取組
①	子どもが育つ環境の充実	(1) 子どもの「育ち」を支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレーパーク事業</li> <li>・障がいがある子どもや親の孤立防止支援事業</li> </ul>
		(2) 子どもの「学び」を支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西成区基礎学力アップ事業(西成まなび塾)</li> <li>・基礎学力向上支援事業(西成ジャガピースクール)</li> <li>・西成区子ども生活・まなびサポート事業</li> </ul>
②	にぎわいとコミュニティが 生まれるまちづくり	(1) 地域資源を活かした新たな にぎわいづくりと活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西成区魅力発信事業</li> <li>・新今宮エリアブランド向上事業</li> </ul>
		(2) 地域活動の支援強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コミュニティ支援事業</li> <li>・緑化推進事業</li> </ul>
		(3) 地域でのつながりづくり・ 福祉によるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西成区地域福祉計画推進事業</li> <li>・地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業</li> <li>・西成版サービスハブ構築・運営事業</li> </ul>
		(4) 人権尊重のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権尊重のまちづくり</li> </ul>
③	防災・防犯・安全対策	(1) コミュニティ防災力の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災活動事業－地区防災計画を活用した地域防災力の向上－</li> <li>・地域防災活動事業－地域防災の担い手の発掘・育成－</li> </ul>
		(2) 防犯・安全対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯対策事業</li> <li>・自転車等安全利用啓発事業</li> </ul>
		(3) 空家等対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空家等対策推進事業</li> </ul>
④	あいりん地域対策	(1) あいりん地域環境対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不法投棄対策</li> <li>・迷惑駐輪対策</li> </ul>
		(2) あいりん地域を中心とした結核 対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結核患者の早期発見・早期治療</li> <li>・結核患者の支援の充実</li> </ul>

# 経営課題1 子どもが育つ環境の充実

子どもが夢を持ち健やかに育つ環境を整えるなど、子どもに寄り添った支援と子育てしやすいと実感できるまちをめざす



具体的取組	取組内容	目標	
		指標	目標値
<p>・プレーパーク事業</p>	<p>・子どもの「生きる力」を育む居場所であるプレーパークを実施する。                      ・場所：もと津守小学校・幼稚園                      ・開催日：土日祝を中心に年間90日間程度                      ・内容：運動場を利用し「遊び場」、幼稚園舎を活用し「学び場」「たまり場」を実施する。                      出張型開催により区内各地域でも開催する。</p>	プレーパークの一日あたりの来場者数	平均120人以上
<p>・障がいがある子どもや親の孤立防止支援事業</p>	<p>・区役所と関わっていない可能性のある精神疾患や知的障がいがある子どもまたは親の全数について現状を把握し、専門職員が迅速に対応することで、親子が穏やかに生活できるよう適切な助言を行い、必要に応じて支援機関につなぐ。                      ・精神疾患や知的障がいがある子どもの親に対する、子どもの特性を理解してもらうための連続講座や、障がいがある親がしんどい時に、親の負担軽減と子どもの見守りのための保育所等への送迎支援等も実施し、家庭に引きこもらないような取り組みを合わせて実施する。</p>	約5,000人の対象者の状況を確認し、支援が必要な世帯を支援機関等へつなぐ	令和2年度～令和4年度で100%の世帯を行う
<p>・西成区基礎学力アップ事業 (西成まなび塾)</p>	<p>区内中学生を対象に、塾代助成事業が利用可能な事業者による課外授業を実施し、中学生の基礎学力アップと放課後の居場所づくりをめざす。                      ・場所 区内3ヶ所（鶴見橋中学校、玉出老人憩いの家、たちばな会館）                      ・各実施場所で週2回課外授業を実施。                      ・参加者 90人以上（30人×3ヶ所）</p>	参加者へのアンケートで、基礎学力の向上及び学習習慣の定着を測る項目について肯定的な意見	70%以上
<p>・基礎学力向上支援事業 (西成ジャガピースクール)</p>	<p>・区内の小学校3～6年生を対象に、夏休みや平日の放課後及び土曜日の時間を利用し、学力の基礎となる国語・算数を中心に集中的な学習支援を行う。                      ・学習意欲を高め、基礎学力の向上や学習習慣の定着をめざす。                      対象児童数：304名（3・4年生）、160名（5・6年生）                      学習時間：45時間（3・4年生）、10時間（5・6年生）</p>	授業の初回と最終回にテストを行い、点数が上昇する児童の割合	70%以上

具体的取組	取組内容	目標	
		指標	目標値
<p>・西成区こども生活・まなびサポート事業</p>	<p>各学校に配置するこども生活・まなびサポーターが児童生徒の課題解決へ向け、「電話や家庭訪問による登校支援」等の学びの場へ定着するための寄り添い支援を行う。 令和4年度についても引き続き区内全小中学校にて実施する。</p>	<p>不登校在籍率や遅刻数</p>	<p>大阪市平均に近づく</p>

## 経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり

活気にあふれ、誰もが歩きたくなる楽しいまち、豊かに自分らしく健康に生活できるまちをめざす



具体的取組	取組内容	目標	
		指標	目標値
<ul style="list-style-type: none"> <li>西成区魅力発信事業</li> </ul>	<p>来訪者に区内を周遊してもらえるよう、また、まちの魅力が十分に伝わっていない状況にあるため、区民に魅力を再認識してもらえるよう、マップやSNS等の様々な媒体を活用して、西成区の魅力積極的に発信していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>魅力マップの作成 6,500部</li> <li>SNS発信回数 12回以上</li> <li>区内小中学校にて、大阪フィルハーモニー交響楽団出前授業の実施（中学校：3校、小学校：5校）</li> </ul>	事業で実施したアンケートのうち、区内の魅力と思うものを具体的に答えた割合	50%以上
<ul style="list-style-type: none"> <li>新今宮エリアブランド向上事業</li> </ul>	<p>大阪ミナミの活性化をめざす民間事業者との連携のもと、大阪ミナミの新たな玄関口として「新今宮エリア」の歴史・文化・にぎわい等の魅力を発信し、「新今宮エリア」のブランディングを図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新今宮の魅力の認知度向上のための地元ガイド育成・受入体制構築など</li> <li>民間事業者との連携によるプラットフォーム構築・情報発信・効果検証</li> <li>魅力発信のさらなる展開、相乗効果によるエリアブランドの確立</li> </ul>	新今宮エリアのブランドイメージ向上に繋がる新今宮エリアの魅力を5つ以上紹介する民間の情報誌又はWEBページ等の掲載件数	3件以上
		宿泊者、来街者へのアンケート、SNS上の口コミ分析により「新今宮エリアの良いイメージ」を回答・発信する割合	75%以上
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティ支援事業</li> </ul>	<p>地域一丸となって、様々な事業や行事等に取り組めるよう、地域活動協議会を支援し、新たな人材確保と地域力の維持・向上をめざす。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域活動協議会補助事業の実施（全16地域）</li> <li>地域の実状に即したきめ細やかな支援</li> <li>CB/SBの実施に向けた支援</li> <li>区ホームページやFacebookなどによる情報発信 など</li> </ul>	事業アンケートで、「地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態にある」と思う割合	93.2%以上
<ul style="list-style-type: none"> <li>緑化推進事業</li> </ul>	<p>地域活動への動機付けや地域コミュニティの再生を目的に、高齢者の生きがいづくりやつながりづくりとしての地域拠点・活動場所の創出、また、地域資源の一つであるボランティアの参画・協働による地域活動を実施する。 (種から育てる地域の花づくり事業、ボランティアの意見交換会、ボランティア募集チラシの配布、花と緑の講習会、ボランティア養成講座)</p>	事業アンケートで、「緑化によるまちづくり等、地域活動（地域で行われる催し物、事業等）に関心がある」と答えた区民の割合	50%以上

具体的取組	取組内容	目標	
		指標	目標値
<p>・西成区地域福祉計画推進事業</p>	<p>令和4年4月からの第2期西成区地域福祉計画に基づき、地域福祉を推進する。 計画遂行状況を確認し、定期的にスーパーバイザーに相談し、助言を求めることにより地域福祉力の向上を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推進チーム会議の開催</li> <li>・高齢者、障がい者、子育て等の分野別検討会議等の開催</li> <li>・地域での成功事例の共有や新たなつながりづくり</li> <li>・区民フォーラム開催 など</li> </ul>	<p>令和4年度に取り組むべき項目を設定し、取組項目の達成度A（順調である）の割合</p>	<p>60%以上</p>
<p>・地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区社会福祉協議会に「見守り相談室」を設置し、3つの機能を実施。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①要援護者名簿（愛称「西成つながり名簿」）の地域への提供に係る同意確認・名簿整備</li> <li>②見守り支援ネットワークによる孤立世帯等への専門的対応。</li> <li>③認知症高齢者見守りネットワークによる認知症高齢者の行方不明時の保護強化（事前登録及び発見協力者登録の推進）。</li> </ul> </li> <li>（モデル実施）西成つながり名簿を整備するための見守りサポーターを配置。</li> <li>・見守りフォーラムの開催（1回）など啓発活動を実施し、きめ細やかな見守りネットワークの実現を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守りフォーラムなどの参加者に対するアンケートで、地域における見守り活動に関わっていくことが必要だと感じている割合</li> <li>・認知症高齢者の事前登録者数及び発見協力者登録数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・75%以上</li> <li>・前年度新規登録を上回る</li> </ul>
<p>・西成版サービスハブ構築・運営事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者等が気軽に立ち寄ることができる居場所を提供（260日）</li> <li>・支援員を配置（260日）し、生活訓練から就労支援まで、一気通貫した伴走型の支援を行い、個々の課題解決や自立をめざしていく。</li> <li>・就労やボランティア先等の開拓などを行い、支援の出口を広げることで、社会参加を促していく。</li> </ul>	<p>課題解決に向けた具体的事例（複雑かつ困難な事例を含む）の検討件数</p>	<p>55件</p>
<p>・人権尊重のまちづくり</p>	<p>参加者が人権にかかわる正しい理解と認識を深め、態度や行動へと結びつけられるような事業を展開するとともに、多様な機会を通じて人権に関する情報を発信する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権を考える区民のつどい（2回）</li> <li>・人権講座（3回）</li> </ul>	<p>人権を考える区民のつどい、人権講座のアンケートで「事業の内容に満足した」と回答した参加者の割合</p>	<p>70%以上</p>

## 経営課題3 防災・防犯・安全対策



災害に強いまち、犯罪が起こりにくいまち、安心安全に暮らせるまちをめざす

具体的取組	取組内容	目標	
		指標	目標値
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域防災活動事業</li> <li>—地区防災計画を活用した地域防災力の向上—</li> </ul>	<p>地区防災計画の更新に向け、ワークショップや防災訓練等において、災害時の避難行動、要支援者の支援、避難場所や避難所の運営ルールなどを地域住民自身で考え話し合いながら、地域コミュニティにおける共助の意識の醸成を図り、地域防災力を高める。</p>	<p>事業実施した地域へのアンケートで、「地域コミュニティにおける共助の取組み等、防災意識が以前より高まった」と回答した割合</p>	90%以上
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域防災活動事業</li> <li>—地域防災の担い手の発掘・育成—</li> </ul>	<p>地域防災リーダーと防災協力事業所が連携した講習会の実施や、地域と学校が連携した防災土曜授業を支援することで地域防災の新たな担い手の発掘・育成及び連携強化に取り組む。</p> <p>対象：地域防災リーダー16地域、防災協力事業所42事業所（令和3年10月1日現在）、区内小中学生及び高校生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域防災リーダー講習会等を実施</li> <li>地域と連携した防災土曜授業の実施</li> </ul>	<p>受講者のうち、「地域の防災活動に積極的に関わってほしい」と答える割合</p>	90%以上
		<p>防災土曜授業を受けた中学生のうち、「地域の防災活動に関わってほしい」と答える割合</p>	90%以上
<ul style="list-style-type: none"> <li>防犯対策事業</li> </ul>	<p>警察、区役所が一体となって、地域の安全・安心の取組を進める体制を構築する。</p> <p>また、子どもたちの安全を見守り、地域の防犯活動を支援し、区民の防犯意識を高める各種キャンペーン等に地域・警察と協働し取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>防犯カメラ設置補助（8台）</li> <li>自主防犯活動支援</li> <li>青色防犯パトロールカー及び自転車による巡回 など</li> </ul>	<p>街頭における犯罪発生件数</p>	前年より減少させる
<ul style="list-style-type: none"> <li>自転車等安全利用啓発事業</li> </ul>	<p>交通安全に関する意識を高めることにより、区民の交通ルールの遵守とマナーアップを図る。特に、自転車の安全利用の啓発及び区内主要駅における放置自転車問題に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全区民大会実施（4月・9月）</li> <li>交通安全運動等での啓発活動</li> <li>めいわく駐車・駐輪追放キャンペーン など</li> </ul>	<p>区民へのアンケート等により、交通ルール・マナーに関する意識が高まっていると回答する割合</p>	70%以上
<ul style="list-style-type: none"> <li>空家等対策推進事業</li> </ul>	<p>特定空家等の所有者調査を行う（新たに把握した物件全件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>是正に向けた助言、指導の実施（所有者が判明した物件全件）</li> <li>広報紙、ホームページでの空家の適切な維持管理等に関する啓発の実施（広報紙：1回、ホームページ：通年）</li> <li>空家の管理、活用に関するセミナーの開催（1回）</li> <li>専門家による不動産相談（毎月実施）</li> </ul>	<p>特定空家等の解体や補修等による是正件数</p>	21件以上

## 経営課題4 あいりん地域対策

官と民が協働して取り組み、あいりん地域が抱える様々な課題を解決し、誰もが安心して暮らすことができるまちをめざす



具体的取組	取組内容	目標	
		指標	目標値
<ul style="list-style-type: none"> <li>不法投棄対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域内における不法投棄を防止するための巡回活動を実施する。(年間364日)</li> <li>公園に設置した美化啓発拠点に持ち込まれる、家庭ごみを適正に処理するとともに、地域住民に対し家庭ごみの排出ルールの啓発を行う。(年間364日)</li> </ul>	不法投棄ごみ量(収集量)	前年度より減少させる
<ul style="list-style-type: none"> <li>迷惑駐輪対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域内に設置した、自転車置場の適切な管理、利用促進を図る。</li> <li>建設局と連携した対策を実施し、迷惑駐輪による交通障害の解消を図る。</li> </ul>	地域内の路上駐輪台数	前年度より減少させる
<ul style="list-style-type: none"> <li>結核患者の早期発見・早期治療</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいりん地域内のアパートに個別受診勧奨を実施し健診を強化する。</li> <li>あいりん地域内健診を月3回以上実施し、関係機関と連携して受診の徹底をはかる。</li> <li>あいりん地域住民に対して、生活保護担当者や介護支援者等と連携して定期受診を勧奨する。</li> </ul>	あいりん地域の結核患者のうち、西成区実施の健診によって発見された方の割合	25%以上
<ul style="list-style-type: none"> <li>結核患者の支援の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいりんDOTS(肺結核患者に対する服薬支援)を、患者の状況に応じて選択できるよう拠点型・訪問型を一体的に実施し、より確実な服薬支援を実施する。</li> <li>居所がない患者に対して、治療期間に限りあいりん地域内で居所を提供し、あいりんDOTSの実施により治療中断を防ぐ。</li> <li>あいりん地域以外の患者に対して、リスクアセスメントを実施したうえで適切な服薬支援を選択して治療完了へ導く。</li> </ul>	新登録肺結核患者の治療失敗・脱落中断割合	3%以下